

# 寝たきりでも PS3 をパソコンでやる方法

## ※注意

ここで紹介する方法は 100 パーセントの成功を保証するものではありません。お持ちの PC のメーカーやスペックにより成功しない場合があることをご理解いただける方のみお試しください

使用したノート PC のスペック

OS Windows7 64bit

プロセッサ Intel corei7

メモリ 8 GB

HDD 容量 1 TB

パソコン以外に必要なもの（それぞれの製品の説明は後述）

|  |               |
|--|---------------|
| PS3 新品 1 式 (型番 CECH-4300C)                                     | 2 万 6 7 3 4 円 |
| Titan One  | 8 4 8 0 円     |
| GV-USB2  | 3 4 1 8 円     |
| ELECOM USB ケーブル A-miniB タイプ 【PS3 PSP 対応】 3.0m ブラック U2C-GMM30BK | 4 6 8 円       |
| ワンキーマウス  | 8 6 4 0 円     |
| (PS3/PS2/PS 用) S+AV 端子ケーブル (映像が悪い場合のみ必要)                       | 1 1 5 4 円     |

価格はワンキーマウス以外はアマゾンでの 2015 年 11 月 17 日時点のものです

ワンキーマウスの価格は販売元の(有)TY 企画ネットショップの掲載価格です

PS3 は起動中に熱を持ちやすく、中古品だとその熱の蓄積により長く使えないまま、壊れてしまう可能性がある為、新品を買った方がいいでしょう。ちなみに PS3 では PS2 のソフトは遊べませんが初代 PS のソフトは遊べるそうです

Titan One は元々は PS3 のコントローラーで XboxONE というように、本来はあり得ないコントローラーとゲーム機の組み合わせで、ゲームの操作を可能にするためのものですが、これを応用して使います。

GV-USB2 はビデオキャプチャーあるいはキャプチャーボードと呼ばれるものの一種で、パソコンにゲーム画面を映すために使います。パッケージには違う用途が書かれていますが、気にしないで使いましょう。

PS3 専用 USB ケーブルには PSP とも書かれていますが、兼用という意味でどちらかにしか使えないということではありません。

ワンキーマウスは TY 企画という神奈川県の子会社が販売の窓口になっている製品でマウス操作がスイッチ 1 つで可能になります。但し、操作のコツを掴むのに、説明書はあるものの少し時間を要するかもしれません。

このワンキーマウスを使った場合のみ、今回紹介する方法で PS3 が遊べます。

## I 下準備

いくつか PC にインストールしておく必要があるアプリなどがあります。

I-①<http://www.consoletuner.com/downloads/?mhl=0>(英語)を開き、Gtuner Pro という TitanOne をコントロールするためのアプリをダウンロードします。このアプリで PS3 の操作を行います。少し下にスクロールしたところにある Download を押して「GtunerPro335.exe」をダウンロード。それを好きなフォルダーに保存して保存された「GtunerPro335.exe」をクリック。指示に従ってインストール。指示も英語なので、不安な方は辞書を用意しておきましょう。インストールする時に選んだフォルダーに、アプリ本体が作成されます。

I-②[http://www.amarectv.com/download\\_amarectv.htm](http://www.amarectv.com/download_amarectv.htm)

よりアマレコ TV というアプリをダウンロードしましょう。このアプリを使って、PS3 の映像を PC に映します。

1. 「ダウンロード」をクリックする。
2. 「amarectv310.zip」のダウンロードが開始される。
3. 「amarectv310.zip」を解凍する。
4. 「amarectv310」フォルダが作成される。
5. 「amarectv310」フォルダを C ドライブ直下に移動する。

これは PC 画面のスタートボタンを押すと出てくるコンピューターをさらに押したときに出てくるローカルディスク C に、フォルダーをコピー、切り取り、ドラッグなどで移動させるということです。移動させたらインストール完了です。

アマレコ TV のアプリ本体は、「amarectv310」フォルダーの中の AmaRecTV.exe です。

I-③<http://www.amarectv.com/buy.htm>

より AMV4 ビデオコーデックという I-②のアマレコ TV を使えるようにするアプリをダウンロードします。

1. ページのいちばん下にある「AMV4 ビデオコーデック」の「ダウンロード」をクリックする。
2. 「amv.zip」のダウンロードが始まる。
3. 「amv.zip」を解凍する。
4. 「amv」フォルダが作成される。
5. 「amv」フォルダを開き、「amv4\_setup\_64bit.msi」（PC が 64bit の場合）または「amv4\_setup\_32bit.msi」（PC が 32bit の場合）をダブルクリックする。
6. ボタンを順にクリックしていく。
7. インストール完了

支払いや購入といった単語が出てきても、個人的に利用する分には無料なのでご安心を。  
必要なものとアプリをそろえたら、いよいよ PS3 を PC で遊べるよう設定や接続をします。

## II 設定と接続

II-①PS3 を起動して指示通りに初期設定を済ませましょう。  
この時の操作は介助者をお願いしてください。

II-②[http://www18.atwiki.jp/live2ch/pages/278.html#id\\_2f3cb444](http://www18.atwiki.jp/live2ch/pages/278.html#id_2f3cb444)

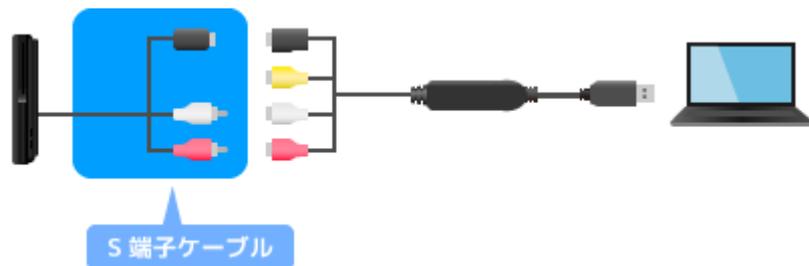
のページをよく読んで、GV-USB2 が PS3 の映像を PC に映せるか確認します。

このページは本来ゲーム画面を録画したい人向けに書かれていますが、ただ単に今回のようにゲーム画面を PC に映すだけでいい場合にも役立ちます。

GV-USB2 付属のソフトで映ることを確認したら、ソフトを終了させます。

GV-USB2 は、コンポジット端子 (PS3 付属の赤、白、黄色の 3 色の端子を備えた AV ケーブル) と S 端子 (別売りの黒い端子を備えた AV ケーブル) どちらでも使えるようになっています。映像の画質を向上させたい場合は、ゲーム機用の S 端子ケーブルを購入して、ゲーム機と GV-USB2 を接続しましょう。その際、PS3 付属のコンポジット端子の AV ケーブルは不要となるので外して、代わりに S 端子ケーブルを接続します。S 端子ケーブルは 1,000 円前後で購入できます。

下の図では黄色い端子を抜かして接続するように描かれていますが、実際は黄色い端子にも接続します



## II-③[http://www18.atwiki.jp/live2ch/pages/229.html#id\\_a9a9d1af](http://www18.atwiki.jp/live2ch/pages/229.html#id_a9a9d1af)

をよく読んで、GV-USB2 を I-②の時インストールしたアマレコ TV に、PS3 の映像が映るようにします。

アマレコ TV が問題なく使えたら、GV-USB2 付属のソフトは使いません。

なぜかという付属ソフトは映る映像が小さく、画面サイズの変更が不可能で不便だからです。アマレコ TV なら画面サイズ変更も簡単で便利です。

詳しい設定は [http://www18.atwiki.jp/live2ch/pages/291.html#id\\_a6a818cf](http://www18.atwiki.jp/live2ch/pages/291.html#id_a6a818cf)

の GV-USB2 の項目を参照。

## II-④いよいよスイッチ1つで操作できるようにしていきます

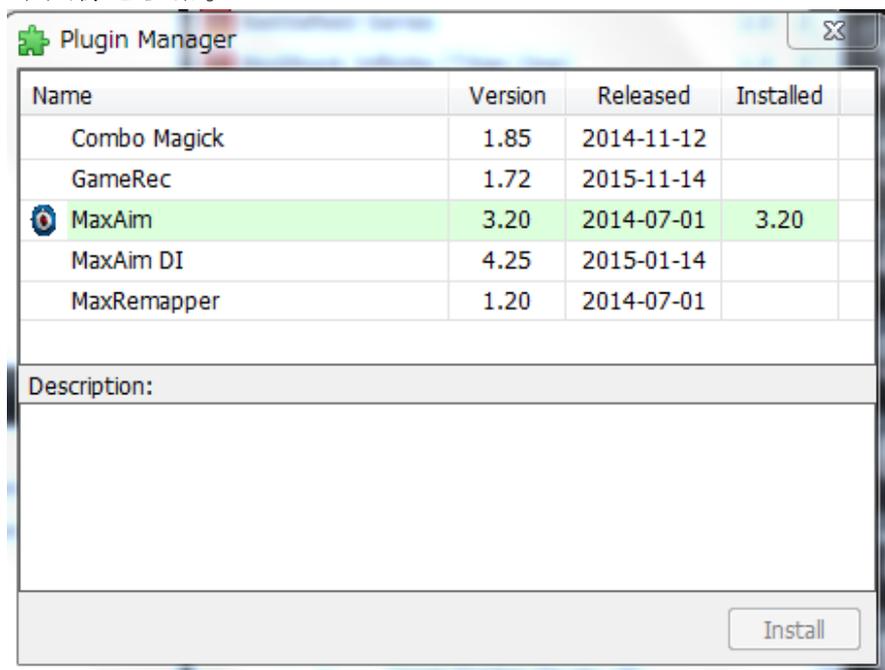
1 I-①で PC にインストールした Gtuter Pro を起動したら、下の方に programmer と書かれているところを押します。

2 上の方に plugin と書かれているところを押します

3 Plugin manager という項目が出てくるのでクリックします。

4 新たな画面が出てくるので、MaxAim と書かれているところを押します。

下画像を参照。



5 再び plugin を押すと、MaxAim の項目が加わっています。

詳しくは <http://blog.livedoor.jp/nemesis9607/archives/16475897.html>

を参照。このサイトには TitanOne とは違う製品が出ていますが、姉妹品みたいなものなので参考にして大丈夫です。

II-⑤Titan One を PS3 と PC の間に接続します。

Gtuner Pro は Titan One をコントロールするためのアプリのため必ず先に起動させてから接続を行ってください。

Titan One は次の画像↓



のように接続します。USB2.0 ケーブルと書かれて映っているのは、市販の PS3 専用ケーブルと同じ物です。この画像を詳しく説明すると、Titan One の銀色の端子の反対側の凹んだ端子に USB ケーブルを介して PS3 のコントローラを接続しています。残った横の端子には USB ケーブルをつないであります。それを介して PC に接続します。Titan One の銀色の端子は PS3 本体のコントローラを差し込むところ(1P 用)に入れます。

II-⑥Gtuner Pro で plugin から MaxAim を押すと PS3 のコントローラを模した画面が PC に映ります

この画像の四角くて白いボタンをワンキーマウスでクリックして、ゲームをプレイします。ボタンには何も書かれていませんがボタンの配置は本物のコントローラと同じです

画像は、次ページにあります。



II-⑦最後にワンキーマウスです。付属の USB ケーブルで PC と接続しますが、オペレートナビなど他の入力支援機器が起動している場合は、終了させて PC との接続を抜いてください。他機器と干渉しないようにしましょう

ワンキーマウスで MaxAim のコントローラーのボタンをクリックして、ゲーム操作をします。

2 回目以降に遊ぶ場合は

- ① GV-USB2 と AV ケーブル(コンポジット端子又は S 端子) を繋いでおいたものを PS3 と PC の間に接続
  - ② I-②でインストールしたアマレコ TV を起動
  - ③ I-①でインストールした Gtuner Pro を起動し下の方の programmer を押したら上の方の plugin から MaxAim をクリックしてコントローラーを模した画面を出す。
  - ④ Titan One と PC を USB ケーブルで接続
  - ⑤ Titan One と PS3 コントローラーを USB ケーブルで接続
  - ⑥ Titan One を PS3 本体のコントローラーを差し込み口に付ける。
  - ⑦ PS3 の電源を入れる
  - ⑧ ワンキーマウスを PC に接続して③で出した画面のボタンを押してゲームを操作する
- ※③で出したコントローラーの画面は消えてしまう場合があります。そんな時は面倒でも、もう 1 度③の plugin から MaxAim をクリックする操作をしてください
- ※①の PC をテレビに読み替えればテレビでもゲームが遊べます。

その際は、GV-USB2 (ビデオキャプチャー) と S 端子ケーブルを外して、S 端子ケーブルだけを PS3 とテレビの間につなぎます。

ゲームをやめる時は、PS3 の電源をオフにした後、アマレコ TV、Gtuner Pro を終了させて

④⑤⑥⑧で接続したものを PC から抜けば OK です。

今回紹介した方法では激しい操作を要するアクション系、レーシング系のゲームは遊べません。遊びやすいのは、アドベンチャーと呼ばれる文章を読み進めて時折出てくる選択肢を選んでいくジャンルのゲームです。またシュミレーションというジャンルのゲームでも遊べるものもありますが、どんなジャンルのゲームでも、例外的に、今回の方法で遊ぶのが困難な時間制限やアクション要素などのシステムを持ったものがあるので、買いたい！と思ったゲームソフトを見つけてもすぐ買わずに、そのソフトのメーカーの公式ホームページを見たりして、どのようなゲームかよく知ってから買うようにしましょう。

ゲームソフトは、アマゾンの中古で、良い以上と評価された商品の状態が、より詳しく書かれている品を購入するのがお勧めです。非常に良いと評価されている品は、新品と価格があまり変わらない場合が多いため、良いくらいの評価の品の中から選べると良いでしょう。

ちなみに、自分が買って遊べたソフトは「デート・ア・ライブ 凜祢ユートピア」「超ヒロイン戦記」「ローゼンメイデン ヴェヘゼルン ジー ヴェルト アップ」です。

一部 VIP で初心者がゲーム実況するには@WIKI

<http://www18.atwiki.jp/live2ch/>

のサイト内の文章を引用、再加筆して使用させていただきました。

以上で、説明を終わります。

<加筆訂正項目>

Titan One を PC と PS3 の間に接続する時は

必ず PC 側へ先に接続してください。

そうしないと Titan One が正常に動作しないことが判明したのでお知らせします。

また、II-④の手順はII-⑤の後で行った方が良いことが分かりました。

そして、6 ページの 2 回目以降に遊ぶ場合は、の項目でも

①の前に、PS3 本体の電源コンセントを接続する、という文章が抜けていました。

さらに、②と③の手順を⑥の後で行った方が良い事がわかりました。

お詫びして訂正いたします。